



平成27年 7月 3日
四国地方整備局

四国地方整備局入札監視委員会第一部会の 審議概要等について

四国地方整備局入札監視委員会の平成27年度総会及び第一部会(第1回定例会議)を下記のとおり開催しました。

総会では委員長の選任と委員長代理の指名及び各委員の部会所属の指名が行われました。(別添名簿のとおり) その後、第一部会の定例会議が開催されました。

審議内容は、四国地方整備局(港湾空港関係は除く)が平成27年1月から平成27年3月までに発注した工事、建設コンサルタント業務等及び役務・物品の中から委員が無作為に抽出した6件の入札・契約手続に関する事項について審議を行いました。

その審議概要は別添のとおりです。

記

開催日 平成27年 6月10日(水)

場 所 高松サンポート合同庁舎

問い合わせ先

高松市サンポート3番33号 電話 087-851-8061(代表)

四国地方整備局入札監視委員会事務局

主任監査官 山下 安一 (内線2114)

契約管理官 多田羅 昌博 (内線2222)

技術開発調整官 嘉田 功 (内線3120)

別添

四国地方整備局入札監視委員会名簿

委員会役職	氏名	職業	所属部会
委員長 第一部会長	やま なか ひで お 山中 英生	徳島大学大学院教授	第一部会
委員長代理 第二部会長	せき や とし ひろ 関谷 利裕	弁護士	第二部会
委員 第二部会長代理	すえ なが よし ひろ 末永 慶寛	香川大学教授	第二部会
委員	いし かわ ち あき 石川 千晶	公認会計士	第一部会
委員	くに むら みのる 國村 年	香川大学大学院准教授	第二部会
委員	ご そう たか し 五艘 隆志	高知工科大学准教授	第一部会
委員	しば た じゅん こ 柴田 潤子	香川大学大学院教授	第一部会
委員	しら い いち ろう 白井 一郎	弁護士	第一部会

(委員は50音順:敬称略)

(注)第一部会は、港湾空港関係を除くものについて審議する。

第二部会は、港湾空港関係に係るものについて審議する。

別添

四国地方整備局 入札監視委員会第一部会第1回定例会議 審議概要

開催日及び場所	平成27年6月10日(水) 高松サンポート合同庁舎 13階会議室					
委員(部会委員4名)	部長 山中 英生(徳島大学大学院教授) 委員 石川 千晶(公認会計士) 委員 五艘 隆志(高知工科大学准教授) 委員 白井 一郎(弁護士)					敬称略 委員は50音順
審議対象期間	平成27年1月1日～平成27年3月31日契約分					
審議案件	総件数 6件(工事3件、建設コンサルタント業務等2件、役務及び物品1件)					
	入札方式	件名	契約の相手方	契約金額(千円)	入札者数	落札率(%)
工 事	一般競争 (政府調達協 定適用対象 工事以外)	平成26—27年度 中島地区外2件災害復旧工事	中幸建設(有)	192,672	4	97.14
	一般競争 (政府調達協 定適用対象 工事以外)	萩生地区改良工事	白石建設工業 (株)	159,840	3	94.28
	一般競争 (政府調達協 定適用対象 工事以外)	平成26—27年度 横瀬川ダム工事用道路工事	(業)テスク	170,640	8	88.79
建設コン サルタント 業務等	簡易公募型 競争	平成26—27年度 ハイノキョウ谷砂防堰堤外測量設 計業務	四国建設コンサル タント(株)	28,728	4	89.62
	簡易公募型 競争	平成26—27年度 津島道路(上畑地地区)用地調査 等業務	(株)第一コンサル タンツ	16,470	10	84.68
役 務 及び物品	一般競争	四国地区「道の駅」実態調査業務	国際航業(株)	1,825	4	41.22
○部会開催にあたり第一部会長に 山中 英生委員長を選任した。						
報告事項	①談合情報等の対応状況 ②再度入札における一位不動状況・低入札の発生状況 ③指名停止状況					
委員からの意見質問、それに対する回答等			別紙のとおり			
委員会による意見の具申又は勧告の内容			特になし			
備 考						

1. 抽出案件の審議概要

(1) 一般競争入札(政府調達協定以外)	
意見・質問	回 答
<p>平成26-27年度 中島地区外2件災害復旧工事</p> <p>本工事の3カ所以外にも被災した箇所があったと思うが、その復旧工事は来年度発注としたのか。または、別件の工事に入っているのか。</p> <p>3カ所の災害復旧について、別々に発注した方が速やかに復旧できると考えるが、まとめて発注した理由は。</p>	<p>上大野地区の漏水対策、深瀬地区の根固工流出の被災があり、本年度に別件工事で発注している。</p> <p>工事の内容により判断しており、今回の3カ所の災害復旧については、まとめて発注することで速やかに復旧できると判断した。</p>
<p>萩生地区改良工事</p> <p>一般的な工事としては、入札業者3者は少ないのではないか。</p> <p>入札業者3者の直接工事費を見るとその差が小さいが、どの様に考えているか。</p>	<p>一般土木のC等級工事で事務所平均が3.1者であり、本工事の参加者が特に少ない訳ではない。</p> <p>積算基準を公表しているため、直接工事費の差が付きにくいのではないかと考えている。</p>
<p>本工事については、舗装工事まで含めているが、改良工事とは一般的にどこまでの範囲をいうのか。</p>	<p>改良工事の範囲は明確ではないが、本工事については、盛土が少ないため舗装や擁壁も含めて発注している。盛土と舗装の規模を考慮し、別件発注する場合もある。</p>
<p>工事成績による評価の差で、加算点2位となった業者が落札している。これについては問題ないか。</p>	<p>ルールに基づいて総合評価を行った結果であり問題は無い。</p>

<p>平成26－27年度 横瀬川ダム工事用道路工事</p> <p>高知県内に営業拠点があることを地域要件としているが、地域要件は発注の都度変わるのか。</p> <p>近隣地域の施工実績評価については、幡多地域としているのか。</p>	<p>高知談合事案を受けて、高知県内に営業拠点として設定している。尚、以前は、幡多地域として設定していた。</p> <p>そのように設定している。</p>
<p>(2)簡易公募型競争入札(建設コンサルタント業務等)</p>	
<p>意見・質問</p>	<p>回 答</p>
<p>平成26－27年度 ハイノキョウ谷砂防堰堤外測量設計業務</p> <p>「事故及び不誠実な行為」で減点を行う評価項目については、どのような内容で減点を行うのか。</p>	<p>文書注意、口頭注意を受けた場合であり、入札説明書にもその旨明記している。</p>
<p>(3)簡易公募型プロポーザル(建設コンサルタント業務等)</p>	
<p>意見・質問</p>	<p>回 答</p>
<p>平成26－27年度 津島道路(上畑地地区)用地調査等業務</p> <p>指名と非指名の境界はどこか。</p> <p>10者とは何から決まっているのか。</p>	<p>競争参加資格を確認して、資格のある業者について入札説明書に記載した評価方法にて評価点を算定し、点数の上位10者を指名する。10者に満たない場合は全者指名される。</p> <p>「予算決算及び会計令」により、指名競争は10者以上と決まっている。全国でも同じである。また、本業務の入札説明書にも10者を指名する事を明記している。</p>

(4)一般競争入札(役務・物品)	
意見・質問	回 答
<p>四国地区「道の駅」実態調査業務</p> <p>本業務は全国調査であり、調査内容、役務の発注方式について全国的に統一されているのか。</p> <p>コンサルタント業務に近い作業内容があるように思えるが役務として問題ないか。</p> <p>四国内83カ所を対象とする調査であり、工期2ヶ月では短いのではないか。</p> <p>入札した金額にばらつきがあり、今回落札した業者の金額はかなり安いですが、問題はなかったか。</p>	<p>全国調査であり、調査内容は全国统一されている。入札方式については、特に統一されておらず、本業務の内容から役務の一般競争が適切であると判断した。</p> <p>特に技術的な判断を必要とする難しい内容ではないため、役務で問題ないと考えている。</p> <p>近傍に複数の「道の駅」が存在する地域もあり、十分に工期内で業務を完了している。</p> <p>道の駅に精通している者が担当することで、少ない人数で調査を行うことが可能と判断して入札したと聞いている。また、成果の品質についても問題なかった。</p>

2. 談合情報等の対応状況について

意見・質問	回 答
特になし	

3. 再度入札における一位不動状況(「価格が最低である業者が、当初入札時と同一となる案件」の発生状況)、低入札の発生状況について

意見・質問	回 答
特になし	

4. 指名停止状況について

意見・質問	回 答
粗雑業務に基づく賠償請求は。	賠償に応じている。

5. 全体について及びまとめ

<p>6件の審議を終え、全体として良好な競争状態であると認められる。調査基準価格を下回るものや予定価格を超えるものが少なかった。尚、工事の分割・統合の方法、地域要件のバランス等については、今回問題なかったが、今後とも適切な設定を行って頂きたい。</p>
